

日本・オーストラリア国際版画展2019 2018/10/18

返事が遅くなりましたが、カルンドラ地域ギャラリーでの来年度の展覧会スケジュールが決定いたしましたのでお知らせします。

[展覧会の概要]

Kyoto Hanga International Print Exhibition: Japan and Australia 2019

1. 展示会場：カルンドラ地域ギャラリー
2. シンポジウム会場：サンシャイン・コースト大学
3. 展覧会スケジュール：
 - *2019年9月20日（金曜日）オープニング・ナイト
 - *9月21日（土曜日）と22日（日曜日）サンシャイン・コースト大学にてシンポジウム
 - *2019年11月9日（土曜日）展覧会最終日
 - *展覧会期：7週間
4. 全ての作品は額装なしの展示をする。
5. 厚紙に作品を貼らずマットなしで、全ての作品は紙のみの展示とする。
6. 作品の紙サイズは60×60cm以内とする。

大きい作品がいくつかあったほうが良いだろうという提案がカルンドラ地域ギャラリーからあったため、作品サイズは以前提案させていただいたサイズよりも大きくなっています。

例えば作品サイズは60×40、40×40、30×30、20×10のように、紙サイズが60×60cmより小さければどんなサイズでも結構です。（額装、マットなし）
7. 黒崎教授の作品は以前のもので喜んで展示させていただきます。
8. 版画技法の種類は問いません。

4点まで提出可能ですが、1点が選ばれます。

(☐ 上記の意味が不明なので問い合わせたところ、日本から一人1点を送るということ結構だと返事がありました。武蔵)
9. 学生の作品は受け付けません。

(☐ これまでのやり取りの中で、京都版画のメンバーに学生はいないと既に伝えました。武蔵)
10. カタログ制作のため作品を郵送される前に作品画像が必要となります。

なるべく早めにその時期をお伝えするつもりです。
11. キュレーター：

ハミッシュ・ソイヤー（カルンドラ地域ギャラリー・キュレーター）
アッキー・ファン・オグトロップ（オーストラリア版画協会・会長）
12. 作品が配達される時期をお伝えします。2019年9月20日金曜日の2週間前に作品が届けば良いという日程で進めます。

13. オーストラリアへの搬入費用と保険料金の負担は版画京都展実行委員会にお任せします。

14. 基調講演：基調講演を武蔵氏にお願いしたいと思います。それともう一人オーストラリア側の基調講演者を予定しています。

(□このご依頼については、考えさせていただきたいと思います。武蔵)

15. 私たちは以下の費用を負担します。

*ギャラリーの展覧会費用

*オーストラリア展のオープニングとシンポジウムに参加される1名の旅費と交通費

*カタログ作成

*オープニングの祝賀会とシンポジウム

*オーストラリア国内のメディアなどの広報

*オーストラリアから日本への作品返却費用と保険料金

1. もし京都版画のメンバーが自費でオープニングと週末のシンポジウムに出席されるのであれば、シンポジウムの日程に取り入れることを検討したいと思います。例えば、デモンストレーション、レクチャー、パネルディスカッションや他の活動でも構いません。

2. 25人のオーストラリア人アーティストにこの展覧会への参加を依頼する予定です。合計で71人のアーティストが出品することになるでしょう。

3. 私たちの展覧会の前の週の2019年9月12日から15日まで、アッキー・ファン・オグトロップが企画するシドニー・コンテンポラリー・アート・フェアが開催されます。もし京都版画のメンバーで私たちのオーストラリア展にご出席される方がおられましたら、早めに来られてシドニー・コンテンポラリー・アート・フェアをご覧になれることをお勧めいたします。その場合は事前に参加の申し込みが必要になります。

クィーンズランドのサンシャイン・コーストでのKyoto Hanga International Print Exhibition 2019に向けて進み始めています。この素晴らしい機会をみなさんと共有できることを楽しみにしています。説明または詳細な情報が必要であれば、またお知らせください。

オーストラリア版画協会 会計 トリー・リチャーズ